

大山振興室 から 情報発信！

ボランティア

ガイド活躍中！

8月10日(木)、鳥取県観光連盟主催で「フィットネスウォーキング」のモニターツアーが行われ、ボランティアガイド3人を含む9人の参加者が、「日本の歩きたくなる道500選」に選ばれた「太平記」の舞台、潮風のみちコースを歩きました。

このツアーは、鳥取大学医学部と共同で企画されたもので、歩きながらダイエツトするだけでなく、名所旧跡などのコースを巡ることでその地域の自然や歴史、文化の新たな発見を楽しむむというのを目的としています。

この日のコース、距離14キロメートルを約2万4千歩で歩き



墓の多さに圧倒される参加者 (名和公一族郎党の墓)

きつた参加者からは、「暑さで少々つらかったが、ボランティアガイドと一緒に楽しかった」というコメントをいただきました。気温30度を超す炎天下、滴り落ちる汗をタオルで拭きつつ、ボランティアガイドとのふれあいを通して太平ロマンに浸ることができたようです。

ようやく動き出した観光ボランティアガイドですが、これからは大山寺周辺だけでなく、町内各地の名所旧跡を視野に入れたガイド研修も計画しています。

大山の土産物店で 町内の特産品を販売



観光客の多いお盆の時期にあわせて、大山の土産物店に「大山町特産品コーナー」を設置しました。このコーナーでは「大山の恵みからす天狗市」でも好評だった海産物の加工品や出荷が始まったばかりのハウス二十世紀梨などが目を引き、多くの観光客が商品を買求めていました。

この取り組みは、観光客の土産物に対するニーズ(需要)が変化し、地域限定商品を求める傾向が強くなってきたことを意識して、大山の土産物店と町内で特産品の生産・加工を行なう「からす天狗市」の有志との連携により具体化したものです。

土産物店がこの特産品コーナーを恒常的に設置できるよう、引き続き、関係者の中で検討を重ねています。

今月のお宝 ユートピアのお花畑



花のじゅうたんが広がります(中央はコオニユリ)

今月のお宝紹介は、ユートピア小屋周辺のお花畑です。大山登山といえば夏山登山道が一般的ですが、そのほかにもいくつかの登山コースがあります。その中でも7月下旬から8月上旬にかけて賑わうのがユートピアコースです。みんなのお目当ては、一帯に広がるお花畑です。

ユートピアコースは、大神山神社から尾根づたいに登るコースで、夏山登山道を初心者コースとするならば中級者コースといった感じですが、ロープづたいに登る難所が数箇所あります

が、そこを突破してユートピア小屋に着くと、ナンゴククガイソウの紫、シモツケソウのピンクのじゅうたんが目飛び込んできます。あまりの美しさにそれまでの疲れが吹き飛んでしまいます。帰りには、通称「砂すべり」といわれる、まさに砂の上を滑るように下りるルートがあり、変化に富んでいて楽しめます。

今年の見頃はもう過ぎてしまいました。今年の見頃はもう過ぎてしまいましたが、ぜひ来年、お花畑を見に行かれてはいかがでしょうか。新たな大山の魅力を発見できることでしょう。